

# 農業振興センターの事業推進体制

～多様な主体との協働～

## 【飯田市農業振興センターの役割】

飯田市の農業振興を図るため、関係機関、団体の連携協力により、「地域経済を支える農業」と「農業を活かした地域づくり」を目指す

## 【構成団体】

飯田市・飯田市農業委員会・南信州農業改良普及センター・みなみ信州農業協同組合・下伊那園芸農業協同組合  
南信酪農業協同組合・竜峡酪農業協同組合・竜西土地改良区・小渋川土地改良区・16地区農業振興会議・NPO法人みどりの風

## 【議決機関】

本部会議

事業報告・決算、事業計画・予算の承認等 構成団体から選出される理事で構成

## 【執行機関】

### 企画委員会

農地利用最適化推進委員、  
NPO法人みどりの風、普及センター、JA、専門農協、市  
(委員会は四半期に1回程度)

#### 【役割】

- ・事業計画・予算作成(3月)
- ・企画・立案の決定
- ・事業進行管理(6・9・11月)

### 共同事務局会議

事務局長、副事務局長、事務局主任、  
JA、園協、普及センター  
(定期的な事務局会議の開催)

#### 【役割】

- ・提案・要望等について情報収集
- ・構成団体に投げかけ検討会招集  
(案件により必要なメンバーを選考)
- ・事業化に向けた企画・立案
- ・プロジェクトの立ち上げ
- ・各検討案件・プロジェクトの進行管理

### 農業振興センター事務局

事務局長、副事務局長、事務局主任、農業課・農業委員会事務局職員

### 地区農業振興会議

事務局

JAみなみ信州職員  
市農業課・農業委員会

伴走型支援

相談  
提案  
情報収集

### 農業者・農業法人等

生産団体各部会

情報収集

国、県、生産団体

進行管理

## プロジェクト(例)

稲発酵粗飼料  
WCS試験  
市、JA、専門農協、普及セ

農産物海外展開  
三遠南信関係市、  
ジェトロ長野、JA、  
園協

農地バンク・中間  
管理事業  
市、JA、園協、農  
業開発公社

市田柿ブランド  
推進(GI)  
県農政、普及セ、  
市、JA、園協

担い手確保・育成  
JA、市、町村、  
農業法人

新たな  
プロジェクト